



2020年1月号（新年号）

Vol.8I

地域と共に



- 新年のご挨拶
- 顔の見える医療連携の会
- 新任医師の紹介
- 診療科紹介 第9回 消化器内科
- 市民公開講座

基本方針

1. **患者第一主義** 常に診療を受ける皆様の立場で考え誠実に行動します。
2. **安全確保** すべての診療現場で患者の皆様が安心できる環境を作り、安全で質の高い医療を提供します。
3. **社会貢献** 良質な医療提供を基本として積極的に社会に貢献をします。
4. **公正で透明性のある病院** 高い倫理観に基づき様々な情報を開示します。
5. **働きがいのある職場作り** 創造性、主体性を尊重しあい自由に働きやすい職場を実現します。



<http://www.sagaminojcho.go.jp>



FS522898 ISO9001:2015



人間ドック・健診施設機能評価認定施設



Security

優れた安全対策で皆様を守ります。

Service

先進の医療を快適に提供します。

Speed

すべてに迅速な対応を心がけます。

Sympathy

患者の皆様と想いを共有します。



新年の ご挨拶

病院長
野田 吉和



新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は長い梅雨により関東地方では日照不足による作物等の影響がでました。しかし、突然の梅雨明けからは猛暑が続きました。熱中症で体調を崩された方もいらっしゃると思います。その後は集中豪雨と台風上陸に見舞われ、各地に甚大な被害をもたらしました。過去に経験のない雨量や風速、まさに異常気象以上の、身に危険が差し迫る自然の猛威を痛切に感じた1年でした。被害にあわれた方々に心よりお見舞い申し上げます。

一方、天皇陛下即位のご祝賀が盛大に行われたおめでたい年でもありました。ご即位の礼期間は10連休となり、国中がお祝いムードに包まれたことは記憶に新しい事柄です。病院側ではこの間の医療体制に頭を悩ませられました。定期受診者の再受診日の調整、分娩予定者の検査や入院、救急患者の受け入れ等半年も前から計画を練っていました。最終的に受診者の健康を考え、連休中、2日間の外来診療を行うこととしました。2日間の外来は新患154名を含むほぼ平日に近い受診者が来院するとともに、救急車は26台を受け入れました。まさに休日の救急診療体制を考えさせられる期間でした。

また、7月には定例となる地域自治会代表、役所担当者、保健所長、市議会議員、市病院協会長、市医師会会長を委員とする相模野病院地域連絡協議会を開催しました。その場においても各委員から、相模野病院が地域に必要な病院であり、地域を支援する病院に成長することを望まれました。我々は急性期医療を維持するために十分な人材と医療器材を整備致します。専門性を持った高度な医療を提供するためには地域のかかりつけ医制度を充実させてまいります。主治医からご紹介を受けた患者さんには必要な検査、治療を施し、病状が落ちついた後は紹介医にお戻ししますので継続治療をお願い致します。

相模野病院職員は「地域と共に」を方針に地域医療に尽力してまいります。今後とも皆様のご支援を賜りたく何卒よろしくお願い申し上げます。



第1回 相模野病院

顔の見える 医療連携の会

を開催

当院では初めての試みとなる相模野病院「顔の見える医療連携の会」を、2019年10月3日、ホテルラポール千寿閣において開催いたしました。

第一部では、今泉副院長より「消化器内科・内視鏡室の紹介」、山下歯科口腔外科医長より「歯科口腔外科の紹介」の講演を行い、当院の取り組みをご紹介しました。

第二部では、相模原市医師会細田稔会長、相模原市歯科医師会井上俊彦会長よりご挨拶をいただき、立食形式の懇親会が催されました。近隣のクリニックの方々総勢40名にお集まりいただき、当院各診療科の医師との顔の見える交流が活発に行われ、皆様から貴重なご意見を伺うことができました。また、当院医師は診療科ごとに登壇し、一人ずつ自己紹介、診療科の特徴などを紹介させていただきました。

今後もこの「顔の見える医療連携の会」を通じて、さらに協力関係を強化し、充実した連携体制を築いていけるよう尽力してまいります。



細田医師会長



井上歯科医師会長



新任医師の紹介



泌尿器科
高田 治子

2019年8月から相模野病院泌尿器科に赴任致しました高田治子です。これまで、外来では泌尿器科全般の診療を、手術においてはダビンチ手術や腹腔鏡手術に携わって参りました。これからは新たに小児停留精巣手術も導入していく所存です。こちらでも、今までのスキルを活かし、地域の皆様に貢献できればと思っております。よろしくお願い致します。



産婦人科
山崎 優

初めまして。2019年10月より相模野病院産婦人科に赴任致しました山崎優と申します。9月末までは、北里大学病院産婦人科に勤務しておりました。皆様を少しでも笑顔にできるよう、日々努力して参ります。半年間という短い期間ではございますが、何卒よろしくお願い申し上げます。



整形外科
堀家 陽一

2019年10月より相模野病院整形外科に赴任しました堀家陽一と申します。

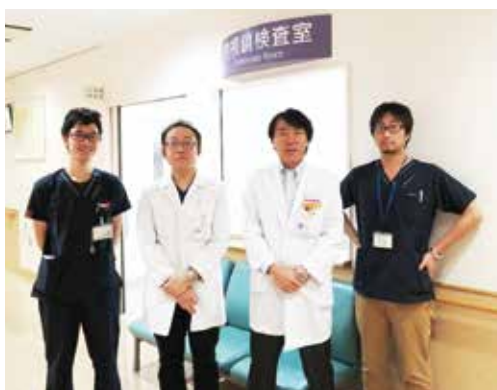
一般外傷を中心に手術を行っており、外来では一般整形外科の診療にあたっています。皆様にお役に立てるように、日々邁進して参りますので、どうぞよろしくお願い致します。

消化器内科

消化器内科 主任部長 今泉 弘

診療科紹介

第9回



【診療概要】

現在、消化器内科は常勤4人、非常勤11人の消化器内科医で外来・病棟業務、検査ならびに健康管理センター業務の一部を行っています。上部消化管疾患、下部消化管疾患、胆膵疾患を中心に診療を展開しています。特に消化器内視鏡診断・治療の実績は多く、当科の中心的な業務となっています。他内科や消化器外科などとも定期的にカンファレンスをおこなっており多職種でのチーム医療を実践しております。高度医療機関（北里大学病院など）とは常に密接に連携を

とっており、より高度な先進医療を必要とする患者さんには大学病院への円滑な紹介も可能となっています。

【消化器内視鏡検査・治療】

これまで内視鏡室は2部屋で運用を行ってきましたが、2018年4月より3部屋での運用となりました。さらに、胆膵疾患や上部消化管粘膜下腫瘍の診断に大きな力を発揮する超音波内視鏡検査（EUS）が導入されました。このことによりこれまで当院では行えなかった消化管粘膜下腫瘍や膵腫瘍、腹腔内腫瘍、縦隔腫瘍に対する確定診断のための超音波内視鏡下穿刺吸引法（EUS-FNA）も施行可能となりました。早期がんに対する内視鏡的粘膜下層剥離術を中心とした治療件数も年々増加しています。2018年度の内視鏡検査・治療実績は10,000件を超えました。日々、医師とコメディカルスタッフが十分な連携をとりながら安全かつ最新の内視鏡診療を実践すべく努力を続けております。

秋の市民公開講座を開催

令和元年11月15日秋の市民公開講座を開催いたしました。

「気になる、おしっこの話」と題して、当院泌尿器科部長 平井祥司医師が講演を行いました。年齢を重ねると切実になってくる話題に、今回もたくさんの皆様にご参加いただき、ありがとうございました。



独立行政法人 地域医療機能推進機構

相模野病院

〒252-0206 神奈川県相模原市中央区淵野辺1-2-30

TEL:042-752-2025(代) FAX:042-754-9543(代)

発行責任者：野田 吉和 企画・製作：広報誌作成委員会